

# 桑野塾

第87回 2025年9月20日(土) 15:00 ~ 18:00

早稲田大学戸山キャンパス31号館 105教室

★ どなたでもご参加いただけます。会場に直接お越しください。開場は14:30。

☆ 終了後、近くの居酒屋で懇親会を開催します。(要申込み・飲食費は別途)

※予約の都合上、懇親会参加をご希望の方は9月17日(水)までにメールでお申込みください。  
※報告者・タイトルは変更の可能性もあります。ご了承ください。

参加無料

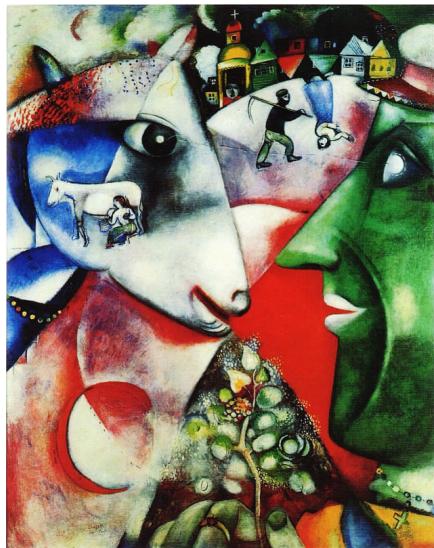
大学などの研究者に限らず、興味を持って研究していることを自由に発表しあう「広場」です。  
どなたでもご参加いただけます。  
それぞれの興味が少しづつ重なり合うことで、新たな知見を見いだそうという場です。



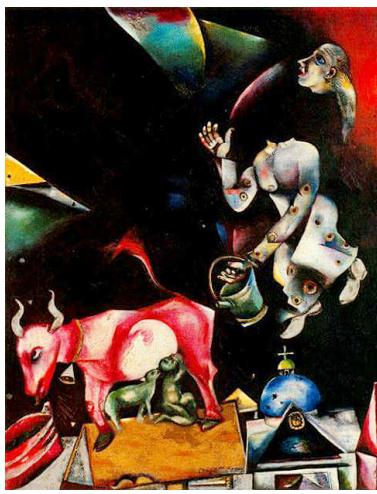
## ユダヤの放蕩息子、マルク・シャガールの芸術世界

報告者: 角 伸明

ユダヤ人であるシャガールが、偶像崇拜禁止の戒律に由来する視覚芸術禁止の伝統を抜け出して画家になった事情を東方ユダヤ文化・社会の変容から解説します。そして、若きシャガールの傑作の図像解釈を行い、幻想性のヴェールに覆われた作品の具体的な意味を解き明かし、シャガールがイディッシュ文化の表現者としてたち現れていることを示したいと思います。また、シャガールはイコンやルボーグ由来の表現手法を巧みに用いており、シャガール作品は文化的観点から見ると、ユダヤ文化とキリスト教文化のハイブリッド的作品になっていることも示したいと思います。



「私と村」(1911年)



「ロシア、ロバ、その他の ものたちへ」  
(1912年)



「7本指の自画像」  
(1912 ~ 13年)



「時は岸のない川」  
(1930 ~ 39年)

●角 伸明(かく のぶあき)  
ロシア文学・シャガール研究者  
(関西大学、同志社大学講師)